議会の審議内容を報告

平成30年第1回定例会は3月9日から30日まで開催しました（下表参照）。この議会では、合計39件の議案が慎重に審査され、採決の結果、全て可決（承認、同意を含む）されました。また、一般質問は22人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

会議の開催状況（報告）

平成30年第１回定例会は、このように行われました（主なもの）。

本会議	委員会					本会議				
3/30	3/28	3/23、26～27	3/22	3/20	3/19	3/15	3/14～16	3/12	3/9
審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を、各委員長が報告。 **採　決** この議会で審議した議案について採決。 ↓6面参照	**特別会計予算特別委員会** 平成30年度の5特別会計と市立病院事業会計の予算を審査。 ↓3面参照	**一般会計予算特別委員会** 平成30年度一般会計予算を審査。 ↓2～3面参照	**環境まちづくり委員会** まちづくりや産業などに関わる議案3件を審査。	**民生文教委員会** 福祉や教育などに関わる議案9件を審査。	**企画総務委員会** 市役所の運営などに関わる議案7件と、請願2件を審査。	**請願上程** 2件を企画総務委員会に付託。↓ 5面参照	**一般質問** 3日間にわたり、22人の議員が47項目を質問。↓4～5面参照	**議案上程** 市長が、議案39件を提出。 **採　決** 一部の議案を採決。	**正副議長選挙** **人事構成** 所属する常任委員会や議会選出の委員などを決定。
								市長の所信表明 市政への所信と新年度事業の骨子を市長が説明。 **各会派の代表質疑** 所信表明に対し、市議会各会派（無会派の議員を含む）から質疑。	

平成30年度 予算審議から

一般会計・特別会計の予算委員会で行われた、主な質疑や意見の概要をお伝えします。

平成30年度の各予算は、それぞれの特別委員会で活発な議論を経て、議会最終日の本会議で原案のとおり可決され、成立しました。

一般会計　可決

歳入全般

質疑
①都内他市におけるごみ袋有料の状況について問う。
②本庁舎の免震工事、子育て関連経費などに対する財源について問う。
③都市計画税改定による効果や影響について問う。

農業費・商工費・土木費・消防費

質疑
①消防団員の待遇改善について他市と比較した状況を問う。
②空き住宅等地域貢献活用事業について、詳細を問う。
③公園遊具選定について、市民の意見は反映されているか？
④土砂災害防止法による特別警戒区域に指定された地域への対応について問う。
⑤空き家等対策について、空き家活用の相談件数と取り組みについて問う。
⑥ＬＥＤ街路灯の現状について問う。

教育費・公債費・諸支出金・予備費

質疑
①教育センターを含む旧小学校施設の耐震対策について、今後の施策を問う。
②スクール・サポート・スタッフの配置基準について問う。
③学校図書館司書について、先進市への視察を検討してみてはどうか？
④桑ハウスの今後の有効的な活用、保存について問う。
⑤学童クラブ等民間活力導入準備業務委託の目的について問う。
⑥学校のトイレ工事の施工時期について問う。

議会費・総務費

質疑
①公共施設等総合管理計画推進経費のモデル地区検討支援業務委託料の内容を問う。
②市内各所にある選挙啓発塔の劣化について、計画的に修繕をする予定はあるか？
③ふるさと納税について、人気を博した返礼品の更なる活用を問う。
④本庁舎免震改修工事について、バリアフリー対応などを問う。
⑤窓口業務改革事業について、業者委託したことによる業務の評価を問う。
⑥駐車場を有料化するときの市の見解を問う。

民生費

質疑
①平成30年度の保育園の入園者状況を問う。
②生活圏拡大事業における、タクシー助成とガソリン助成について問う。
③就労促進強化推進事業における取り組みの成果と今後について問う。
④地区センターにおいて男女共用トイレを解消していく計画はあるか？
⑤多摩平のふれあい館の今後の取り組みについて問う。
⑥同行援護や移動支援について、事業の利用制限はあるか？

衛生費・労働費

質疑
①さわやか健康体操と悠々元気体操の利用者数について問う。
②スズメバチ等駆除業務委託は空き家に限定されるものか？
③新火葬場の候補地について市の認識を問う。
④猫避妊去勢手術業務委託におけるセミナーなどの開催状況について問う。
⑤摂食・嚥下（えんげ）機能支援推進事業の講師謝礼や委員謝礼の内容について詳細を問う。
⑥プラスチック類資源化に向け、今後収集については有料なのか、無料なのか？

総括質疑

質疑
①防災訓練について福祉施設等との共同訓練はあるか？
②第５次行革において庁内の意識をどのようにまとめていくのか？
③社会的障壁を解消するための見解を問う。
④北川原公園駐車場を有料化する事をどこで、どのように決めたか？
⑤行革は大事な事業であり、特に貧困対策はしっかり進めてほしいが市の見解を問う。

国民健康保険特別会計　可決

質疑
①微量アルブミン尿検査の成果と実績を問う。
②日野市が他市に比べて多い疾患を問う。
③国民健康保険広域化説明会の参加者からの質問・意見と、それに対する回答を問う。
④国から低所得者対策として交付されている財源と対策を問う。
⑤平成29年度の滞納状況について問う。
⑥柔道整復施術療養支給申請書等点検業務におけるチェックと現状について問う。

意見
①保険税を引き下げ、子どもの均等割に対する負担軽減を求める（反対）。
②国・都に対し声を上げ、値上げせずに広域化に力を注いでほしい（賛成）。

後期高齢者医療特別会計　可決

質疑・意見は、ありませんでした。

区画整理事業特別会計　可決

質疑
①直近の進ちょく状況と施行年度の詳細、今後の考え方について問う。
②区画整理未着手地域の交通安全対策について問う。
③代行買収の現状の動きについて、具体的な数字及び進ちょく状況を問う。
④豊田南の3・4・15号線の経過と住民との合意形成について問う。

意見
①立替金や人件費などの問題が山積している（反対）。
②最初の計画との時間差が開き過ぎているため、仕切り直しをするべき（反対）。

下水道事業特別会計　可決

質疑
①三多摩地区の下水道料金の状況について問う。

介護保険特別会計　可決

質疑
①介護資格取得費補助金の概要について問う。
②平成30年度の介護保険料の収納率について問う。
③在宅療養支援課の設置場所と体制について問う。

意見
①介護給付準備基金の取り崩しについては、まだ改善の余地がある（反対）。

市立病院特別会計　可決

質疑
①非紹介患者初診加算料を徴収する目的は何か？
②長時間の手術の際、親族等の待機場所はどのようになっているか？
③医業収益が平成29年度比約3億円増となった根拠を問う。
④救急の受け入れ状況について問う。

意見
①市が本来目的としている機能分担を進めていくのであれば、地域医療、連携を進めていくべきである（賛成）。

意見　一般会計予算に賛成か、反対か

～各会派の総括意見（要旨）

無会派議員の賛否表明…賛成６人・反対２人

民間活力の導入で、市民サービスの更なる向上を
自由民主党日野　賛成

平成30年度一般会計予算案に賛成の立場から意見を述べます。

一般会計予算は前年度比37億９千万円増で過去最大となりましたが、本庁舎の免震化及び長寿命化工事、プラスチック類資源化施設の建設など、将来への投資を優先させた経費を組み入れることで、老朽化する公共施設の改修やごみ削減に向けた取り組みが図られたことを高く評価します。

都市計画税の増収を、道路整備や区画整理事業、下水道整備などの都市基盤整備に活用され、安全安心のまちが実現することを期待します。また、第５次行財政改革の推進に向け、将来を見据えた行政運営が進められています。

今までの事業を見直し、民間活力の導入など不断の決意で取り組むことを求めます。

主な事業ごとに意見を申し上げます。①障害福祉課が１階フロアへ移転するが、子育て関連課のフロア配置転換を改めて要望②旧耐震基準で建設された公共施設の更新と、警戒区域・特別警戒区域に指定された地域への対策を要望③七生支所業務の拡充は、地域格差を解消する第一歩として、更なる検討・実行を期待④地域子ども家庭支援センター多摩平での子育て支援事業において、今まで分離していた事業が統一して運用されることになり、今後の効率的な運用に期待。

将来を見据えた予算で持続可能な行財政運営を
公明党　賛成

賛成の立場から意見を述べます。

平成30年度の予算案は、人口減少の到来などの直近及び将来の社会情勢を鑑み、行財政の健全運営、持続可能な社会保障制度の運営、地域の力との諸力融合でひらくまちづくりとい った、将来を見据えた予算配分となっています。予算の執行にあたっては、市長を先頭に全職員の英知を結集し、市民の期待に応えられるよう全力を尽くすことを要望します。

次に、主な項目について意見を述べます。①子どもと家庭の相談窓口設置に向けた準備が前進したことを評価②放課後学習支援の拡充等の取り組みを評価③高齢者や低所得者の住宅探しを支援する事業を始めることを評価④待機児解消に向けた取り組みについて評価⑤がん検診について、内視鏡検診の早期導入を要望⑥歯周病健診及び妊婦歯科検診の受診率向上に努めるよう要望⑦歩きたくなるまちづくり事業の向上を評価し、更なる進展を要望⑧在宅医療支援課を新設し、医療・介護サービスの提供体制を構築したことを評価。今後の運営に期待⑨障害者差別解消に向け、市民目線で改善していくことを要望⑩土砂災害ハザードマップについて、地域へのきめ細やかな周知を要望⑪浅川以南地域活性化・利便性向上に向け、更に努力することを要望。

実行ありきの計画を見直し、市民生活の底上げを
日本共産党日野市議団　反対

平成30年度一般会計予算案に反対の立場から意見を述べます。

第１の理由は、第５次日野市行財政改革大綱実施計画を推し進めることを前提として予算案が作られているためです。第５次行革全てが実施されれば、利用者負担の値上げなどによって、市民にとって大変な負担増となり、暮らしが保てなくなる市民が増加することは容易に想像されます。

第２の理由は、ごみ処理の広域化から始まった北川原公園整備工事を含む予算であることです。違法なごみの搬入路建設に加えて、不法投棄、土壌汚染の原因や責任者不明のまま1億３千万円もの支出を決めてしまったことと、昨年議決された工事請負契約に駐車場の料金徴収システムが含まれていたことなど、北川原公園をめぐる市の態度は深刻な市政のゆがみ、政治の劣化を表しており、その工事費を含む予算を認めることはできません。

次に、個別の提案を申し上げます。①保育園受け入れ枠の更なる拡大②交通空白地域の解消③同行援護、移動支援事業の利用上限撤廃④家賃助成対象を広げ、制度の拡充を⑤学校トイレ工事の平成30年度中の実施⑥道路補修のペースを更にあげるよう要望⑦公園整備は住民の声を聞き、速やかな整備完了を⑧学童クラブの増設や職員の労働条件改善を要望。

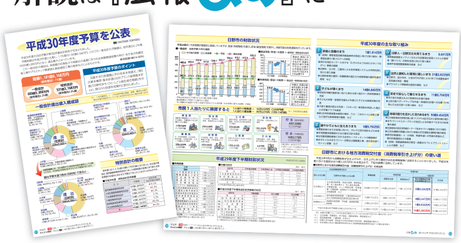
平成30年度 予算額　総額 1,181億8,168万円

（前年度比 1.1％増）

会計名	予算額	前年度比
一般会計	**650億5,000万円**	**6.2％ 増**
特別会計	**531億3,168万円**	**4.5％ 減**
国民健康保険	167億6,809万円	14.2％ 減
土地区画整理	37億6,718万円	2.4％ 減
下水道事業	47億8,407万円	5.3％ 減
介護保険	134億5,215万円	3.7％ 増
後期高齢者医療	41億9,665万円	5.5％ 増
市立病院事業	101億6,354万円	0.5％ 減

（注）金額は、欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

解説は『広報ひの』に



平成30年度予算内容の解説は、「広報ひの5月1日号」の11ページから13ページに掲載されています。併せて、ご参照ください。

平成30年第1回定例会で審議された主な議題を紹介します（議案名は一部要約しています）。

●公契約条例の制定　可決

公共サービスの質向上や地域経済の活性化などに寄与することを目的に、公契約に係る業務に従事する労働者の適正な労働条件の確保と事業者の経営環境の維持改善について定めるものです。

〈平成30年10月1日施行〉
※一部を除く

●入札及び契約等監視委員会条例の制定　可決

市が行う入札および契約などの手続に関し、学識経験を有する者の意見を適切に反映するため委員会を設置するものです。

〈平成30年4月1日施行〉

●介護保険条例の一部改正　可決

介護保険法などの改正及び介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険料を改定するものです。

〈平成30年4月1日施行〉
※一部を除く

●子ども家庭支援センター条例の一部改正　可決

子ども家庭支援センターの子育て支援事業の拡充として休館日及び運営時間を改定するものです。

〈平成30年4月1日施行〉

●人事案件

▼日野市監査委員の選任に同意…馬場賢司議員を選任